

## 志願書記入上の注意

志願書の記入に当たっては、志願書下欄にある注意事項のほか、以下のことにも注意してください。

### 1 志願する教科、選択問題

- 中学校、高等学校、特別支援学校中学部・高等部を志願する者は、志願する教科を記入する。
- 高等学校、特別支援学校高等部で次の教科を志願する者は、選択問題を1つ記入する。
  - ・地理歴史・公民・理科・農業・工業・水産……実施要項9ページにある選択問題から志願する科目等を記入
  - ・商業 ……………実施要項9ページにある選択問題から志願する分野を記入

### 2 教科試験における加点

- 英語の加点の資格（実施要項 3 (8) イ (7) 又は (イ)）がある場合は、○をつける。
- 高等学校又は特別支援学校高等部の志願者で情報の免許状がある者は、○をつける。
- 小学校又は中学校の志願者で複数免許状（実施要項 3 (8) エ）がある場合は、○をつける。

### 3 併願・試験の免除希望等

- 中学校の志願者（特別選考Ⅰ、Ⅱ及び大学推薦特別選考による受験者を除く。）で、特別支援学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、特別支援学校を第二志望とする者は○をつける。
- 中学校国語、数学、英語の志願者（特別選考Ⅰによる受験者を除く。）で、高等学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、高等学校を第二志望とする者は○をつける。  
または、高等学校国語、数学、英語の志願者（特別選考Ⅰによる受験者を除く。）で、中学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、中学校を第二志望とする者は○をつける。
- 中学校の志願者（特別選考Ⅰ及び大学推薦特別選考を除く。）で、小学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、小学校を第二志望とする者は○をつける。
- 「地域採用枠」を希望する場合は、「奥会津採用枠」又は「相双採用枠」のどちらか1つの地域採用枠のみに○をつける。
- 小学校の志願者において「特別支援学級枠」を希望する場合は、○をつける。
- 一次試験免除を希望する者は、昨年度の受験番号を記入する。  
なお、昨年度の受験番号が不明となってしまった場合は、出願前に担当者に問い合わせ、必要な手続きをとること。

### 4 年齢

令和6年4月1日現在とする。

### 5 連絡先

連絡先は確実に連絡がとれるところ（本人宛の郵便物が届き、電話でも連絡がつくところ）を記入する。

### 6 学歴

中途退学の場合は、卒業年月日の欄に日付を記入し、学校名の欄に「〇〇学校中退」と記入する。

### 7 免許状

- 最上段には、志願する校種等、教科の免許状を記入する。
- 同一校種、同一教科の免許状を2種類以上取得している場合は、最上級の免許状のみ記入する。ただし、上級免許状を取得見込の場合は、両方記入すること。

### 8 専攻教科科目

- 小学校志願者は、大学等で専攻した教科を記入する。（国語、算数、体育 等）
- その他の校種等の志願者は、大学等での専攻教科・科目・分野等を記入する。  
（例）地歴 → 西洋史、現代史、地理 等  
数学 → 代数学、解析学、確率論 等  
農業 → 園芸、畜産、土木 等

### 9 卒業論文又は著書

簡潔に記入する。卒業論文が課されていない場合は、「なし」と記入する。

### 10 在学中の部活動等

所属した部・委員会名等を記入する。特にない場合は「なし」と記入する。

### 11 特技・趣味・取得資格等

主なものを記入する。

### 12 障がいによる合理的配慮の申請

有無に○をつける。なお、有に○をつけた場合、障がいのある志願者への合理的配慮の提供に関する申請書（所定用紙⑬）を提出する。

### 13 青年海外協力隊・NPO等でのボランティア経験

活動歴があれば、年度、場所、活動内容を簡潔に記入する。特にない場合は「なし」と記入する。

### 14 令和5年度中に臨時的任用職員としての採用

希望の有無に○をつける。なお、現在常勤講師として任用されている場合は「無」とすること。